



令和3年度

3月の園だより



第二みみょう保育園

「令和3年度の保育を振り返って」

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年になりました。特に第5波のデルタ株では子どもへの感染が目立つようになり、年が明けた1月からの第6波となるオミクロン株はこれまで経験したことがない強い感染力が特徴であり、第二みみょう保育園においても園児や保育者の感染が散見し、一部休園を繰り返している状況です。

第二みみょうでは、感染を恐れ、何もしない、できないではなく、しっかりと感染予防対策をしながら、できることからやっいてこうという運営方針のもとに令和3年度も過ごしてまいりました。しかし、春の親子遠足は感染防止のため集団の行事を控えるようにとの広島市の要請で秋に延期しましたが、コロナの感染拡大が続いていることから園児のみの参加とし、11月に年長組は安佐動物園に、年中は海田総合公園に、年少は呉ポートピアに大型観光バスで出掛けました。

運動会も一部休園が続いたため、秋に延期しましたが、緊急事態宣言が出ていたことから9月21日（月）に園児だけで実施をしました。

先日実施した保護者アンケートの中で、「最後の運動会が見られず残念であった」との声がありました。ただ、10月中旬までは他園の運動会の予定が入っており、11月にはみみょうフェスティバル、12月には生活発表会と大きな行事が続くことから、延期は難しいという苦渋の判断をしました。保護者の皆さんにとっては楽しみにされていた運動会です。もう少し別のあり方があったのではないかと反省をしているところです。

1年の振り返りということで保護者アンケートを実施しましたが、多くの保護者の皆様からみみょうの保育実践についてよいという評価をいただきました。自由記述欄には、「日常の保育やあそび、行事など、感染予防に気を使いながら行ってくれたことに感謝している。」「ZOOM配信、きっずノート配信などなかなか見ることのできない子どもの様子を見ることができた。」「いろいろと工夫をして行事を行ってくれたことに感謝している。」「コロナ渦でも、子どもたちに少しでもよい思い出を残そうとアイデアを出して楽しませてくれたことに感謝しています」など、保育者を勇気づけるたくさんのお言葉をいただいたことに心から感謝申し上げます。

その一方で、「行事の実施について満足していますか」という問いに対し22%の方が少し不満である、かなり不満であるというご回答をいただきました。参観日や個人懇談などが充分にできず、その結果が「保育が見えてこない」であったり「子どもの様子がわからない」と回答になったのだと思います。コロナ感染症の収束はもう少し時間がかかると思います。今後は、行事のあり方や保護者参加について検討をしてまいります。

次に多かったのは、「園でのあそびや生活の様子がわかりやすく伝わっていない」というご回答でした。園では、ロビーのモニターの動画配信、ドキュメンテーション、きっずノートなどで、お子さんの成長する姿をお伝えするよう、あらゆるツールを用いて保育の可視化に取り組

は予定通り実施しています。年によって園児数が違いますので、マイナスになったり、繰り越しが出たりしながら、収支トントンで行事を実施しているということをご理解いただければと思います。

その他改善事項として、挨拶ができない職員がいる。子どもに対する言葉かけが乱雑であるなど、保育者の倫理にかかわる大事な指摘もありました。挨拶については、朝夕の出入りの多いときに起こるのだと思いますが、あらためて注意を促してまいります。

4月には子どもたちはそれぞれ進級・進学してまいります。年長児については、卒園と同時に大きく羽ばたいていきますが、自立・自律のひとつの目安である10歳頃まではまだまだ大人のあたたかい見守りや支えが必要となります。どの子どもも大切な「みみょうっ子」です。これからも引き続き見守ってまいります。どうぞよろしく申し上げます。

第二みみょう保育園 園長
(有効回答172/285人(きょうだいがいる場合は長子のみ回答))を取り急ぎ報告します。

Q1：おさんは毎日喜んで登園していますか	A1：93%がそう思う。
Q2：「感謝と思いやりのある自主的な行動のとれる子」という保育理念のもと、「何かをしたくなる」という子どもの主体性を育み、小さい時からしっかり愛情をもって接し、たくさんのお遊びと様々な経験ができるようにしています。この方針に沿った保育がなされていると思いますか。	A2：96%がそう思う。
Q3：園だより、クラスだよりに、上記の方針がわかりやすく書かれていると思いますか。	A3：94%がそう思う。
Q4：保育参観・行事などで保護者が保育に参加する機会を通して、子育てについて一緒に考えたり、楽しんでいただきたいと思います。コロナ渦にあり十分な活動はできたとは思いますが、行事の実態について満足されていますか。	A4：88%が満足している。
Q5：乳幼児期の成長・発育を大切にされた給食の提供を行っています。給食の内容について満足していますか	A5：93%が満足している。
Q6：園では、成長の過程における喧嘩や怪我は、縫合やレントゲンなど重症の場合を除き、報告はお迎え時に行っています。園の方針について満足していますか。	A6：91%が満足している。
Q7：保育者は、子育てについて悩み等があれば相談にのったり、話を聞いてくれますか	A7：90%が聞いてくれている。

年長児の成長と門出を心をこめてお祝いしたいと思います。いつもと少し違う雰囲気の中で一人ひとりの思い出になる式になれば何よりです。詳細につきましては後日、きっずノートにて配信いたします。

「平和都市 みんなで
つくる 防火の輪」
広島市南消防署

春の
防火活動
実施中
(3月1日～7日)

